

<新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について>

2020.4.02

新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、宮城高等歯科衛生士学院での今後の対応についてお知らせいたします。

本学では文部科学省・宮城県からの通知・指導の元、下記のようにご案内申し上げます。

現在の状況では、本学は予定通り授業を開始いたします。しかし、今後の状況によっては臨時休校などの措置をとる場合があります。その際はホームページや学生を通してご連絡させていただきます。

新型コロナウイルス感染の影響が拡大しつつある中、不安を感じている保護者および学生の方が多いと思いますが、学生の健康と安全を最優先に考え、資格取得に臨めるよう今後も検討を進めてまいりますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

1. 始業式（4月9日）

予定通り行います。

ただし、新2，3年生が登校予定の4月7日（火）8日（水）については、中止といたします。

2. 4月13日（月）からの講義・実習については、予定通り実施いたします。

- ・37.5度以上の発熱や、咳などの風邪症状がある場合、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合は学院に連絡の上、無理をせず自宅で療養してください。
- ・家族内に感染者がいた場合は、帰国者・接触者センターに相談し、指示を受けて、登校はしないでください。

3. 感染拡大のために全学生は下記事項を徹底してください。

- ・登校前に検温を実施し、検温表に記入する（37.5度以上の発熱の場合は登校しない）
- ・登校時、玄関入り口にある消毒液にて手指消毒を行う。また、教室の出入りの際にも手指消毒を行う。
- ・手洗いうがい、マスクの着用を徹底する（マスクが入手できない場合は、代用品でも構わない）。
- ・机と机との間隔をできるだけ広くとる。
- ・教室内に設置したサーキュレーターを始動させ、休み時間は窓を開けて換気を行う。
- ・昼食の前後は教室内にある消毒液で机の上を消毒する。
- ・昼食は、自席にて前を向いた状態で取り会話を避ける。

・感染拡大防止の観点から、極力イベント参加や人込みは避けて行動するよう心掛ける。

4. 以下に該当する場合は、登校せずに学院へ連絡をしてください。

・新型コロナウイルスに感染した、または、感染した可能性がある場合。

(味覚・臭覚の異常など)

・同居家族や身近な知人に感染した、または感染が疑われている方がいる場合。

・過去 14 日以内に政府から入国制限や観察期間を必要と発表されている国・地域への渡航・並びに当該在住者との濃厚接触がある場合。

問い合わせ・連絡先

宮城高等歯科衛生士学院

教務部長 角田 哲

事務長 堀籠 謙一

教務主任 佐藤 陽子